

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1566 2019/02/10

制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ 岸和田市営 第7回 後節 第3日 ケイドリームス杯争奪戦 ★
ミッドナイト競輪

2019/2/☆・☆・11(月・祝)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率60%) (発走時間20時40分) (電投締切20時37分)

<展望>『九州に強い「米倉」先行1車』

九州、特に小倉を走れば悪かったイメージは無い⑦(米倉)、初日は捲り不発だった事で、2日目は赤板で中山敬太郎を叩くや丸2周をしっかりと逃げて、番手の鈴木祥高と写判の勝負を演じたのは調子か、このメンバーはどの観点からでも逃げは1車であれば、油断しない限り押し切りは不動視される。番手に名乗り上げたのは53歳の大ベテラン②(西田)。2日目好走④(谷)迄がライン。点数はズバ抜けてる①(田村)は1枠であれば、好きな位置を取って捌くか流れでは昔を思い出して捲りを出す事での単進出。

<出場予定選手コメント>

- 1 田村光昭 このメンバーなら流れで何かやります。
- △ 2 西田 潤 行けるなら米倉君の番手です。
- 3 大林亮介 この成績が現在の調子。決めず。
- × 4 谷 昌則 頑張ったでしょう。西田さんの後です。
- 5 松中宏樹 追い上げに行ったが脚負け。決めず
- 6 今村康志 中山が行けないでは仕方ない。決めず。
- ◎ 7 米倉剛志 鈴木さんと決まり良かった。先行します。

<展開予想>

←【1】 3 6【7】 2 4【5】

<穴を探る> (米倉)の首位で薄目。 7-6 7-3

2車単 7=1 7-2 7-4

3連単 7-1=2 4

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率65%) (発走時間21時00分) (電投締切20時57分)

<展望>『展開と調子で「渡辺」の押し切り』

今期は3期目なので頑張るしかない①(渡辺)、2日目は後競りで点数上げるチャンスだったにも関わらず、誘導を使い1周しか逃げてないのに、競り勝った浦野慈生に抜かれてる様では前途多難でも、このメンバーもしっかり先行すれば連対は外さないか。後は東ラインで④(片岡)が主張。③(伊藤)⑤(小谷)も逃げるのは(渡辺)と読んで後を固めるとの事。前回迄の成績は何だったのかは⑦(中山)、2日目のあきらめ方はとても気に成るが、力あるのは事実なので、捌きを応用すれば単互角以上。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 渡辺雄太 あれで抜かれては力不足ですが、逃げます。
- 2 竹本裕司 このメンバーなら熊本の後からです。
- × 3 伊藤文秋 競っても負けては。こゝは東の3番手。
- 4 片岡昌彰 前の浦野は1着なのに力不足。渡辺君。
- 5 小谷文吾 伊藤さんが東の3番手なら、その後から。
- 6 境 博文 調子は成績通りですね。敬太郎(中山)。
- △ 7 中山敬太郎 人気を裏切り済みません。自力です。

<展開予想>

←【1】435【7】62

<穴を探る> (中山)の捲り。 7-1

2車単 1-4 1-7 1-3
3連単 1-4=37

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間21時20分) (電投締切21時17分)

<展望>『こんな筈じゃなかった「井寺」が逃げる』

初日特選を圧勝した時はよもや準決勝で5着するとは思えなかった⑦(井寺)、別府全日本選抜を走ってる師匠の飯野祐太が「井寺は明るいし、何時も喋ってますよ、応援してやって下さい」のメッセージ、横に居た小松崎大地も「面白い奴ですよ」の人気者、こゝは初日にワン・ツー決めてる北の先輩①(三澤)と決める先行・捲り。この後を主張したのは地元⑤(俵)。③(山中)④(鈴木)の埼玉コンビは初日に連携したばかりなので、年下の(山中)は(鈴木)の事を思っただけ自力を宣言したもの。2日目の脚は見事だった⑥(浦野)は穴党に。

<出場予定選手コメント>

- 1 三澤勝成 初日ワン・ツー決めた井寺に任せます。
- 2 野口誠一郎 山口に付いて行けなかった。決めずですね。
- △ 3 山中孝一 初日同様先輩に任されたので、決める自力。
- × 4 鈴木祥高 米倉が強かった。初日任せた後輩山中。
- 5 俵裕一郎 単騎は難しかった。こゝは北の後から。
- 6 浦野慈生 2日目は会心の勝利でした。自分でやる。
- ◎ 7 井寺亮太 決勝を外すとは力不足。自力。

<展開予想>

←【7】15【3】4【6】2

<穴を探る> 埼玉コンビで仲良く。3=4

2車単 7-1 7-3 7-4
3連単 7-1-345

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率60%) (発走時間21時40分) (電投締切21時37分)

<展望>『復調「加藤」がパワー全開』

師匠の松坂英司(82期)に厳しく鍛えられてる④(加藤)、それが一年前のS級生活だったのに、前期の後半は体調を崩した事もあり信じられぬスランプに陥ったが、初日の逃げ切りは良かった頃に近かったし、準決勝も三好恵一郎に捲られはしたが内容は光ってたので、こゝも逃げに徹し切る。番手に成ったのはこんな成績では無い力ある⑤(大島)、スナナリを条件に。⑦

(三宅)③(高嶋)の岡山コンビに任された①(横内)は単純な逃げ・捲りだけでなく、何でもこなせるのが長所。九州2人は厳しい闘い。

<出場予定選手コメント>

- × 1 横内裕人 3番手から捲れないでは。自力です。
- 2 徳吉広紀 飯塚が強かった。荘田は自力ならば。
- 3 高嶋一朗 前に付いて行っただけですよ。旬に任せる。
- ◎ 4 加藤健一 先行しても捲られては。自力。
- 5 大島将人 東ラインで加藤君の番手に行きます。
- 6 荘田竜斗 逃げてても力不足。徳吉さんの前で自力。
- △ 7 三宅 旬 3着に入ったと思ったのに。先輩と話して横内。

<展開予想>

←【4】5【1】73【6】2

<穴を探る> 岡山コンビで仲良く。7-3

2車単 4-5 4-7 4-1
3連単 4-5=17

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間22時00分) (電投締切21時57分)

<展望>『ハイパワー「井上」こゝでは抜群』

初日予選で若い田尾駿介に叩かせず、突っ張り先行で気を吐いた①(井上)、準決勝は今岡徹二の逃げの前に為す術も無かったが、このメンバーは完全な逃げ1車であれば如何なる展開に成っても首位は動きそうにない。番手を主張したのは、別府全日本選抜の決勝で人気を背負ってる中川誠一郎とは同期で無二の親友⑦(對馬)、意地でも守る事にする。②(齋藤)迄が東ライン。③(丸林)に④(西川)⑤(滝川)の中部コンビ、そして2日目の動きは良かった⑥(長尾)の4人は決められないで単騎戦。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 井上公利 今岡君にやられました。自力です。
- △ 2 齋藤昌弘 このメンバーなら東ラインで3番手です。
- × 3 丸林一孝 厳しいメンバーですね、決めずにします。
- 4 西川弘資 これで3日間、単騎に成りました。
- 5 滝川秀嗣 西川さんと話をして、自分で。
- 6 長尾博幸 単騎でも動けたので悪くない。こゝもです。
- 7 對馬太陽 東ラインで、競りでも井上の番手です。

<展開予想>

←【1】72 3 5【4】【6】

<穴を探る> (井上)の首位で薄目。1-6 1-5

2車単 1-7 1-2 1-3
3連単 1-7-236

■ ■ 6 R ■ ■ 出走表 (本命率 40%) (発走時間 22時20分) (電投締切 22時17分)

<展望> 『初日のやり直しは「魚屋」「米嶋』』

小倉の軽いバンクは好きであっても嫌いじゃない③(魚屋)、それなのに今回は信じられぬ程重そうにしてるのは不安でしかないが、初日に迷惑掛けた④(米嶋)と又一緒に成った以上は強い気持で攻めるものと信じて。やっとラインが出来る①(山口)は練習では戻ってるとの事だけど、以前のパワーには程遠いのが。前期のチャレンジで新人と互角の勝負を演じていた⑥(高橋)、初日の逃げが実力であり調子か、こゝは⑤(住村)②(小磯)の徳島ベテランコンビに任された事で逃げに徹すのでは。

<出場予定選手コメント>

- × 1 山口智弘 3着ですが、良くは成ってます。こゝは自力です。
- 2 小磯知也 田尾を抜きたかったですね。初日同様、住村。
- ◎ 3 魚屋周成 もっと調子良いかと思ったのに。3日目こそはの自力。
- 4 米嶋賢二 大石は強いですね。初日任せた魚屋です。
- 5 住村 実 連日前に離れてるのが。高橋の番手で頑張る。
- ▲ 6 高橋明久 後輩の井上公利に任せての事なので。自力です。
- 7 中野智公 このメンバーなら中近ラインで山口の番手。

<展開予想>

←【6】52【3】4【1】7

<穴を探る> 好調(高橋)の逃げ。6=5

2車単 3=4 3=6 3-1
3連単 3-4=16

■ ■ 7 R ■ ■ 出走表 (本命率 45%) (発走時間 22時40分) (電投締切 22時37分)

<展望> 『ラインの長さで九州トリオ』

原司(70期)の弟子は①(小林)と⑦(飯塚)、前に成った(飯塚)は2日目の逃げ切りに気分良くしてたので、兄弟子(小林)を抜かせない自力を考えているか。番手の(小林)は、「別に抜けなくても、直人と決まるなら納得」としか考えない性格なので仕事を優先しているか。3番手は自力で鳴らした地元③(杉山)、現在は体調的なものもあり追い込み型に決めてるとの事なので。初日の汚名は2日目の逃げ切りで返上した若い⑤(田尾)の自力には、すっかり前を抜けないマーカーに成ってしまった②(沖本)。東の2人は展開次第。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 小林弘和 魚屋に任せての事なので。同門の後輩直人。
- 2 沖本尚織 今岡には付いて行けたので。田尾に任せる。
- × 3 杉山 剛 自力は出ないので、ライン大事に佐賀の後。
- 4 増田利明 加藤は頑張ってくれたのに技量不足。自在。
- ▲ 5 田尾駿介 人気に応えて、ほっとしました。自力で連勝。
- 6 山本恵太郎 こゝは東ラインで増田の番手です。
- 7 飯塚直人 逃げ切れたし調子は大丈夫。こゝも自力。

<展開予想>

←【7】13【5】2【4】6

<穴を探る> 瀬戸内コンビ。5-2

2車単 1=7 1=5 1-3
3連単 1=7-35

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 45%) (発走時間 23時00分) (電投締切 22時57分)

<展望>『何でもやれる快調「樋口」がVの一番手』

関東は一つと言う事で、⑦(真杉)と②(樋口)は並ぶ方向で話は進んでたのに、「こんな処で同県の間に入って迄、優勝はしたくない」と考え直したのは前2日の動きに調子は光ってる(樋口)、自力だけど、そこはクレバーで何でもやれるので。練習仲間の金子幸央(101期)が「真杉は強いですよ」と太鼓判を押した(真杉)は先輩⑥(齋藤)と決める先行勝負。関東が分かれた事でチャンス到来と思ってるのは①(山口)か、単騎の利点をフルに活用して狙うは捲りでの優勝。④(山中)③(山崎)の瀬戸内コンビにも勝機は充分。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 山口敦也 樋口さんに脚負けが悔しい。単騎で自力。
- ◎ 2 樋口開土 真杉の番手も考えたが、納得したいので自力。
- × 3 山崎泰己 悪くはないでしょう。瀬戸内ラインの山中。
- 4 山中崇弘 力不足なので練習します。2車でも自力。
- 5 岡田哲夫 関東が分かれるなら、初日に任せた樋口。
- 6 齋藤昌太 関東で折り合っても良かった。再度、後輩真杉。
- 7 真杉 匠 樋口さんと話をして、3連勝する自力。

<展開予想>

←【7】6【2】5【4】3【1】

<穴を探る> (山口)のハイパワー。1-2 1-7

2車単 2=7 2-1 2-3
3連単 2-7=13

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 23時20分) (電投締切 23時17分)

<展望>『今回の「大石」はSワンクラス』

プロ野球近鉄バッファローズの名2塁手として鳴らした父、大二郎氏の後を追って野球で身を立てんと頑張ってた①(大石)、競輪好きな父の奨めでこの道へ、京都の厳しい環境で練習していたが、現在は家近くの岸和田に移ったのが良かったのか、今期のA級戦はS級の時とは飛躍的に進歩して居り、好調自力型が揃った中でもパワーは桁違い。後を主張したのは82期のルーキーチャンピオン⑦(宮越)、実力・実績で付いて行く。②(三好)の安定した自力に、連日の猛烈パワーには目を見張るものがある③(牧田)、そして単騎戦に成った④(今岡)も注目の自力型。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 大石崇晴 調子は不安無い。宮越さんと決める自力。
- × 2 三好恵一郎 人気に应运えて本当に良かった。優勝する自力。
- 3 牧田賢也 大石さんに捲られたが、調子は良いです。自力。
- △ 4 今岡徹二 連勝で勝ち上がったので。単騎で3連勝。
- 5 遠藤勝行 牧田は強くて抜けなかった。再度任せます。
- 6 岡田泰地 三好さんに付いて行けて良かった。こゝもです。
- 7 宮越孝治 人気してたので1着取りたかった。大石の番手。

<展開予想>

←【1】7【2】6【3】5【4】

<穴を探る> (三好)の先き捲り。2-6 2-4

2車単 1-7 1-4 1-2
3連単 1-7-234